

## 平成24年度第1回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成24年5月25日(金) 14:15～16:00
  - 2 場 所 ホテルアソシア豊橋 5階「チェリールーム」
  - 3 出席者 議長 学長  
阿部委員，高嶋委員，武藤委員，吉川委員，稲垣委員，神野委員，辻 委員，  
菊池委員
  - 4 欠席者 小畑委員，佐原委員
  - 5 列席者 水谷監事，石川監事，神野特別顧問
  - 6 議 題  
[審議事項]  
(1) 学長選考会議委員の選出について  
[報告事項]  
(1) 平成24年度監事監査計画について  
(2) 平成23事業年度の決算状況について  
(3) 平成23年度資金運用実績について  
(4) 平成24事業年度長期借入金償還計画の認可及び資金収支の状況（学生宿舎新築に係る長期借入金）について  
(5) 政府調達苦情検討委員会からの報告書及び提案書について  
(6) その他  
ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について  
イ 経営協議会の意見等の大学運営等への活用状況について  
[その他事項]  
(1) 国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律（平成24年2月29日公布）への対応について  
(2) 三機関が連携・協働した教育改革構想について  
(3) その他  
ア 豊橋技術科学大学関係新聞記事について
- 7 議 事  
議事に先立ち，議長から新構成員の紹介があった。  
また，平成23年度第6回議事要録(案)について，原案どおり確認された。

### [審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の選出について

学長から，資料「審議1」に基づき，学長選考会議委員の選出について説明の後，高嶋委員，武藤委員，吉川委員及び小畑委員の4名に委員をお願いしたい旨発言があり，高嶋委員，武藤委員及び吉川委員については，就任の承諾が得られ，審議の結果，学長選考会議委員として選出された。

なお，欠席の小畑委員については，後日，説明の上，承諾をいただくこととする旨説明があり，了承された。

### [報告事項]

- (1) 平成24年度監事監査計画について

学長から，資料「報告1」に基づき，平成24年度監事監査計画について，国立大学法人

豊橋技術科学大学監事監査規程第6条の規定に基づき、監事により作成され、学長に提出された旨報告があった。

(2) 平成23事業年度の決算状況について

辻理事・事務局長から、資料「報告2」に基づき、現時点における平成23事業年度の決算状況について、報告があった。

なお、平成23事業年度決算の確定したもの及び詳細については、次回の経営協議会にて説明予定である旨補足説明があった。

(3) 平成23年度資金運用実績について

辻理事・事務局長から、資料「報告3」に基づき、平成23年度資金運用実績について、報告があった。

(4) 平成24事業年度長期借入金償還計画の認可及び資金収支の状況（学生宿舎新築に係る長期借入金）について

辻理事・事務局長から、資料「報告4」に基づき、平成24事業年度長期借入金償還計画に係る文部科学大臣の認可及び学生宿舎新築に係る長期借入金の資金収支の状況について、報告があった。

(5) 政府調達苦情検討委員会からの報告書及び提案書について

辻理事・事務局長から、資料「報告5」に基づき、横型薄膜形成装置一式の入札に係る政府調達苦情検討委員会からの報告書及び提案書の内容等について、報告があった。

また、学長から、本件に係る調達手続き及び問題点等の検証並びに再発防止策等について検討するため、5月7日に調査委員会を設置したことについて、報告があった。

(6) その他

ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について

研究協力課長から、資料「報告6-1」に基づき、平成23年度の外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について、報告があった。

イ 経営協議会の意見等の大学運営等への活用状況について

学長から、資料「報告6-2」に基づき、経営協議会の意見等の大学運営等への活用状況について、報告があった。

なお、大学ホームページによる活用状況の公開について、平成22年度までの活用状況に加え、平成23年度分を追加して公開する旨、併せて説明があった。

[その他事項]

(1) 国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律（平成24年2月29日公布）への対応について

学長及び辻理事・事務局長から、資料「その他1」に基づき、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律（平成24年2月29日公布）への対応に係る検討状況等について、説明があった。

主な説明内容は次のとおり。

- ・本学においては、給与の減額について、7月1日実施の方向で検討しているところである。4月1日への遡りは行わない。

- ・実施期間は、公務員と同様に平成26年3月31日までとするが、社会情勢等の変化があれば、その都度対応することとする。
- ・対象は、役員、常勤教職員及び経営協議会委員とし、平成24年度については、非常勤職員は除外する。
- ・特任教員については、単年度契約ということもあり、平成24年度は除外する。
- ・4月から6月分の給与減額相当額は、約6,400万円となる見込みであるが、自己財源により捻出する。
- ・今後、教職員への説明及び関係規則等の改正等、諸手続を経て、実施予定。
- ・次回の経営協議会にて、必要な規則改正等の審議を行う予定。

なお、主な意見は次のとおり。

- ・現状からは、やらざるを得ないという状況であると思われるが、給与減額の実施にあたっては、教職員に納得してもらうことが重要であるので、丁寧な対応をお願いしたい。

## (2) 三機関が連携・協働した教育改革構想について

学長及び神野理事・副学長から、資料「その他2」に基づき、長岡技術科学大学、国立高等専門学校機構及び本学の三機関が連携・協働した教育改革構想に係る現在の検討状況等について、説明があった。

主な説明内容は次のとおり。

- ・平成24年度に新設された「国立大学改革強化推進事業」に関連した本学の機能強化の取組としての三機関（長岡技術科学大学、国立高等専門学校機構、本学）が連携・協働した教育改革構想について、前回の経営協議会でも報告したとおり、これまで三機関間で協議を進めてきた。
- ・本構想は、グローバルな視野を持ち、イノベーションを起こすことができる技術者の養成を目指し、海外にキャンパスを持つ独立専攻の共同設置を目指すものである。
- ・独立専攻の設置は、第3期中期目標期間を目指している。
- ・本日の資料は、5月18日現在の検討状況であり、今後、更に検討を進めていく予定である。

なお、主な意見は次のとおり。

- ・大変いい構想であり、進めていただきたい。これまでの他大学等の事例を見ていると、いい構想であっても、実際動き始めると、担当教員に依存してしまい、全体の調整がうまくいかない例もあったように思われる。担当教員の単独プレーにならないように、大学全体として運営できるよう、進めていただきたい。

## (3) その他

### ア 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

学長から、資料「参考」に基づき、平成24年3月16日から平成24年5月20日までの本学関係新聞記事について、報告があった。

以 上